

TECA

(テカ)

傷治しで応用されるツボクサ精製成分により、ダメージ部位の修復時間を短くする

【特長】 国連フェアトレード認証 マダガスカル産高度精製ツボクサ成分
伝統的に創傷治癒に使用された背景に加え、医薬品グレードでも実績あり
GAG や 1 型コラーゲンの産生を促進し、妊娠線の改善の報告もされている

【コンセプト】

TECA (Titrated Extract of Centella Asiatica) とは、日本ではツボクサと呼ばれるセリ科の植物の葉から得られた精製エキスです。

ツボクサは、西洋ではセンテラアジアチカ(一般名: Centella Asiatica / マダガスカル名: Talepetraka)として知られ、マダガスカルに代表される

亜熱帯地域に広く生息する野生の多年草です。野生のトラが傷ついた時にツボクサに体をこすり付けて治したという伝説もあり、別名**タイガーズハーブ**とも呼ばれております。また、動物にとどまらず、ツボクサには優れた創傷治癒効果があり、古来より民間療法の薬として珍重されてきました。血管不全(むくみ等)、消毒、解毒、皮膚病など、多くの症状に応用されています。



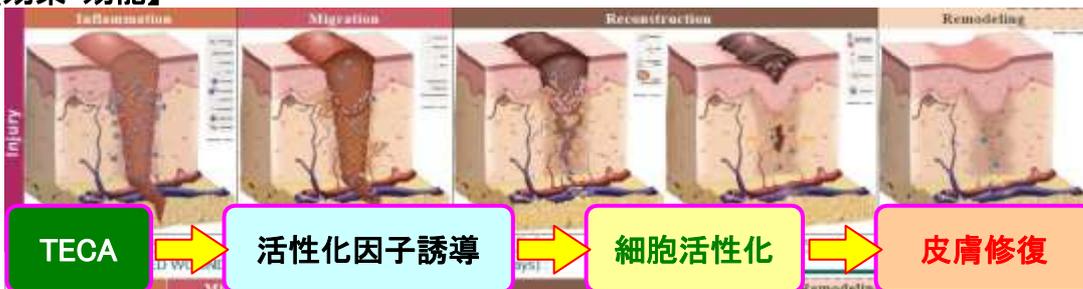
TECA は、手付かずの自然に包まれたマダガスカルの天然自生のツボクサの葉を「**手摘み**」で集め、現地で厳しい品質検査を受け南フランスの GMP 工場にて高純度精製したパウダー状のエキスであり、現地では医薬品用に用いられているものと同等の品質となっています。

主に4つの機能性成分がバイエルにより同定されており、TECA には、4 成分の内、**アジア酸**(表示名称: アシアチン酸)、**マデサツソ酸**(表示名称: マデカシン酸)の「**酸成分(ゲニン)**」と、**アジアチコシド**(表示名称: アシアチコシド)に代表される「**配糖体成分(ヘテロサイド)**」の計 3 種の有効成分のみ(約 100%)からなるエキスです。

TECA の 3 成分により、皮膚の再生に必須な4つのステップ「炎症」「細胞移行」「組織修復」「再生」が、調整もしくは活性化され、医薬品での試験においては皮膚の修復期間を 57%、約半分まで短くすることがわかっております。

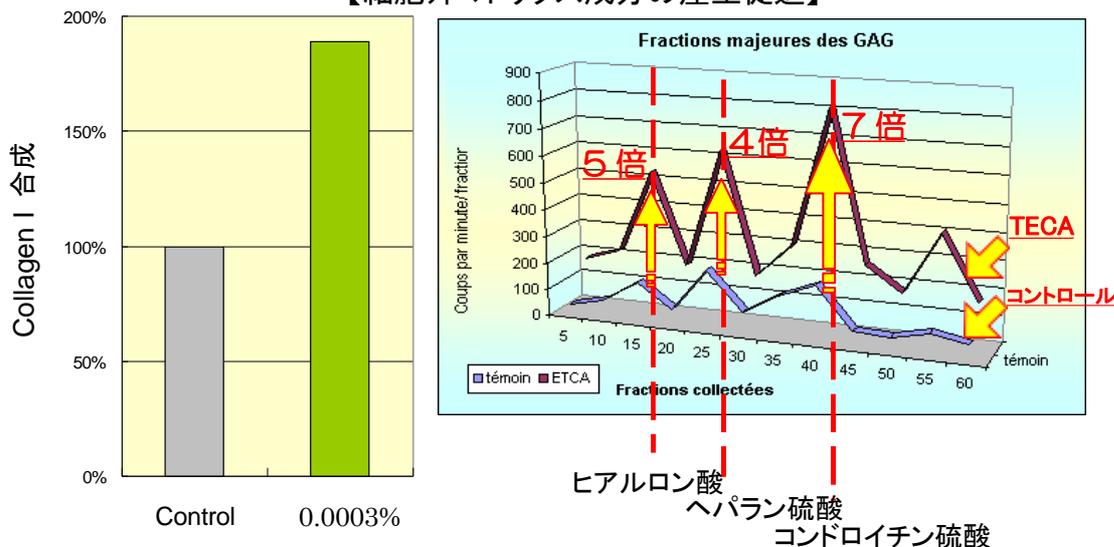
その点で、センテラの活性成分の濃縮エキスである TECA は、シワやタルミなど紫外線などのストレスにより蓄積した皮膚ダメージが、加齢により減速することを防ぎ、また、再活性化することで、皮膚を若返らせる効果が期待できます。

【効果・効能】



濃度依存的に活性化され、コラーゲン I/III やヒアルロン酸に代表される GAG の産生が促進され、皮膚の修復が誘導されることが分かりました。

【細胞外マトリクス成分の産生促進】



100 名の妊婦を用いて、50 名にプラセボクリーム、50 名にTECA 配合クリームを塗布し『妊娠線』の発生を確認しました。その結果、**プラセボでは56%のところ、TECA では僅か 34%の発生に留まりました。**更に過去に妊娠線が発生した女性のみ絞って見た場合は、**TECA では 89%の妊娠線を防ぐことができました。**

【商品情報】

商品名：TECA (テカ)

表示名称：ツボクサエキス(もしくは、アジアチン酸、マデカシン酸、アジアチコシド)

医薬部外品表示名称：お問い合わせください

推奨配合量：0.1% - 0.5%

製造元：Seppic SAS

2009/9/1

これは原材料に関する成分内容の説明、科学的データの紹介等をしており、
 効能効果を説明、保証するものではありません。また無断使用、無断転載を禁止します。